

本年度の体育祭におけるマ스ゲームの実施について

夏休みが明け、生徒たちの元気な声が教室に戻ってきました。生徒たちの表情や態度からは、夏休み期間中、家庭で充実した楽しい毎日を過ごした様子をうかがうことができます。9月以降もさらなる頑張りを期待しているところです。

さて、本校では、毎年の体育祭で、体力の向上とともに、集団による協力・協働の意識や仲間と支え合い信頼し合う態度等の育成を目的として、全校生徒で組み体操を含むマ스ゲームを実施しています。

運動会や体育祭での組み体操については、これまでの実施の中で全国的に負傷事故が多数発生し、社会的な関心が集まる中、スポーツ庁、三重県教育委員会及び伊勢市教育委員会から、組み体操における事故防止についての依頼を受けているところです。

このような状況を踏まえ、本校では、PTA本部役員会でもご意見をうかがい、生徒の安全確保を最優先に考えて検討し、次のとおり、実施内容の変更や安全対策の徹底を図ってマスゲームを実施することとしました。

練習は9月1日から行っており、生徒たちには、目的や内容、事故防止のための方法等について説明を行い、学校全体で指導に当たっています。

保護者の皆様におかれましては、ご理解ご協力をよろしくお願いします。また、何かお気づきのことやご意見などがありましたら、学校までご連絡ください。

【昨年度からの主な実施内容の変更】

タワーやピラミッド等の生徒が高い位置に上る技、跳んできた生徒を受け止める技など大きな事故につながる可能性のある技について変更しました。

- 「タワー」は実施しない。(昨年度は、一部で4段の「タワー」を実施)
- 「ピラミッド」は3段までに変更。(昨年度は、一部で4段の「ピラミッド」を実施)
- 「とびうお・波」は他の技に変更。
- 二人組の「補助倒立」「複十字」は他の技に変更。(技の一部で実施する生徒あり)
- 二人組の「サボテン」は他の技に変更。

【事故防止のための安全対策】

- 『「組み体操」における事故防止の指導上留意点』(三重県教育委員会作成)を教職員全員に配付して共通理解を図る。
- 本校の「組み体操」の実施内容に応じた学校独自のマニュアルを作成して学校全体で共通理解を図る。
- 練習に当たっては、教員全員が役割分担し、学校全体で指導を行う。
- 生徒に対して、「組み体操」の実施目的、実施内容を説明するとともに、一つひとつの技を練習する際に、事故の起こりやすいポイント、事故を防止する方法について説明し、実施状況を確認しながら段階的に練習を進める。
- 実施内容については、練習中の生徒の習熟の状況を見ながら、その状況に応じて見直し変更を行う。 等